



コミュニティ・スクールの取組を進める5つの重点取組項目の取組状況

本年度は、コミュニティ・スクールとしての取組を進めるために、5つの重点取組項目に力を入れてきました。新型コロナウイルスの感染拡大で、大変厳しい状況でしたが、学校、家庭、地域が連携のあり方を工夫し、取組を行ってきました。令和3年1月に各学校に進捗状況をアンケート調査しましたので、その概要をお知らせします。この結果を基に、令和3年度の重点取組項目を検討していきます。

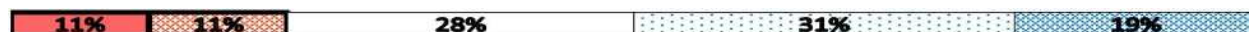
十分に当てはまる
 当てはまる
 どちらかといえば当てはまる
 どちらかといえば当てはまらない
 当てはまらない

1 学校運営協議会での協議をより充実させていく

- 各学校の課題の解決に向けた協議を行い、みんなでアイデアを出し合う。

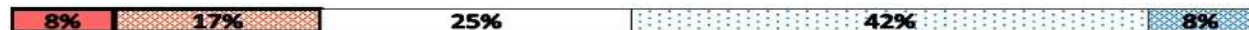


- 児童生徒が直接参加したり、児童生徒の意見を生かしたりして協議を行う。



2 学校により多くの地域の皆さんが集まれるための場をつくる

- 地域の皆さんのコミュニティの場となるよう、コミュニティルームなど、学校施設の開放を進め、より多くの皆さんが学校を訪れていただくようにする。



3 地区ごとに「地域コーディネーター」を依頼し、地域との連携を進める

- 地域と学校間の情報の共有や連携活動を進める方に「地域コーディネーター」を依頼し、地域連携担当教職員と連携して協働活動をスムーズに進める。



4 積極的な情報発信を進める

- 学校ホームページで、コミュニティ・スクールとしての取組を積極的に発信する。



5 地域と学校の協働活動を進める

- 学校は、「地域とともにある学校づくり」とともに、「学校を核とした地域づくり」に積極的に貢献する。



調査の結果から、特に「児童生徒の参加」、「学校が地域コミュニティの場となること」の一層の取組が課題として明らかになりました。「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的な推進のため、新型コロナウイルスに負けず、コミュニティ・スクールの取組を進めていきましょう。

コミュニティ・スクールに関する活動情報をお寄せください。HP 更新に活用します。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課

Tel 0836-37-2780 E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp